



電動車いすに乗り
県内の観光地巡る
ツアー始まる
日常的に車いすを使うな
ど歩行に不安のある人を対
象にした観光ツアーが二十

2019年(令和元年)5月22日(水曜日)

一日、岐阜市内で始まった
『写真。関東から参加した
六人が電動車いすに乗り、
四日間の日程で、県内の観
光地を楽しむ。
十六銀行とエイチ・アイ
・エス、電動車いすを製造

する「キュリオ(同市城東
通)」の共同企画。ツアー
で使うキュリオの電動車い
す「SCOO(スクー)」
は、ハンドルで簡単に操作
ができ、一回の充電で約十
六キロの連続走行が可能。折

岐 阜 新 聞

り畳んでバスに載せること
ができる。

参加者は岐阜公園でハン
ドル操作などを練習後、ガ
イドと一緒に出発。川原町
一帯を巡った。日程には郡
上市や高山市の観光も含ま
れている。

キュリオの高橋陽介代表
は「足腰に負担なく自由に
動くことができる。簡単に
操作できるので、観光でぜ
ひ使ってほしい」と話し
た。
(藤矢大輝)

電動車いすで散策
高齢者向けツアー

十六銀、HISなど企画

十六銀行と旅行大手エイ
チ・アイ・エス(HIS)、
車いす製造のキュリオ(岐
阜市城東通、高橋陽介社長)
は、4日間の日程で県内の
観光地を回るバリアフリー
対応の旅行ツアーを21日か
ら開催した。旅先の移動手
段にはキュリオの電動車い
す「SCOO(スクー)」
を使い、車いすの高齢者で
も楽しめるように工夫。初
日はツアー参加者が古い町
並みが残る岐阜市川原町な



キュリオの電動車いすで古い
町並みを散策するツアー参加
者。岐阜市川原町

どをスクーで散策した。
ツアーは、障害者や高齢
者が気兼ねなく旅行を楽し
める「ユニバーサルツーリ
ズム」の旅行商品として、
HISが募集。東京都と神
奈川県の高齢者6人が参加
し、4日間で県内の観光地
を回る。スクーは、高齢者

が自転車のように気軽に外
出できるようキュリオが開
発し、昨年10月から発売。
折りたたみも可能で、車で
も運搬しやすい構造に仕上
げた。

一行は、岐阜市川原町を
スクーで散策した後、長良
川対岸の長良川うかいミュ
ージアムまで移動し、操作
性などを確かめていた。高
橋社長は「つえの必要な人
でもスクーに乗れば移動の
負担が少ない」と話した。